

令和7年度 一般財団法人黒部市施設管理公社 事業計画

I. 公社全般

■主な課題と運営方針

当公社の令和7年度事業運営は、「黒部市立東部児童センター」、「黒部市三日市体育センター（東部児童センター併設）」、「黒部市立中央児童センター」、「黒部市宮野運動公園管理事務所」及び「黒部市ふれあいハウス宮野」の5施設の指定管理業務と、「黒部市宇奈月温泉スキー場」及び「くろべ市民交流センター」の受託事業業務を行います。

令和5年10月6日の「くろべ市民交流センター（愛称：あおーよ）」の新規オープンに伴い、「黒部市民会館」及び「働く婦人の家」が閉館し、公社本部事務所が「あおーよ」へ移転するとともに、「あおーよ」での貸室受付等、新たな受託事業がスタートするなど、当公社の業務内容において大きな転換期を迎えてから1年半が経過しようとする中、それらの移行業務についてはこれまで概ね順調に推移してまいりました。引き続き令和7年度においても、当公社に求められる役割等を十分認識の上、その責任を果たすべく、組織体制及び業務連携の更なる強化を図っていかねばなりません。

当公社の事業運営の展望において、まず、大きな柱となる各指定管理施設の利用者数につきましては、コロナ感染症の影響による低迷期から確実な回復傾向にあるところであり、引き続き、安全・安心を第一義に、利用者ニーズに柔軟に対応した企画運営に努め、利用促進を図ってまいります。

また、各施設の経年劣化が大きな課題となる中、日頃の維持管理と点検業務の徹底を図るとともに、利用者の安全性や利便性において必要不可欠な施設改修等にあつては、計画的にその改善が図られるよう、引き続き市に対し強く要望してまいります。

さらに、当公社における「公益目的支出計画」に関しては、計画変更の承認を受け、令和6年度から「スポーツ・文化振興事業」及び「こども育成事業」を新たな実施対象事業としてスタートしたところですが、令和7年度においても、関係機関との連携を図りつつ、創意工夫をもって着実にその主旨にふさわしい事業の実践に努めてまいります。

結びに、当公社は引き続き、指定管理者としての自覚を持ち、安全・安心かつ利用者に親しまれる施設として、また、委託者から信頼される受託者として、適切な施設管理と経費の徹底した縮減等に努め、当公社の総力を挙げて健全な事業運営に取り組んでまいります。

■目標利用者数

(単位:人)

施 設 名	令和7年度目標	令和6年度見込	令和5年度実績
東部児童センター	16,200	15,800	12,538
三日市体育センター	26,000	25,500	21,859
中央児童センター	16,500	16,000	16,028
宮野運動公園	57,000	50,000	55,750
ふれあいハウス宮野	1,300	1,650	1,361
計	117,000	108,950	107,536

Ⅱ.各施設等事業計画

1. 公社本部

(1)基本方針

- ①毎月定例的に「施設長会議」を開催し、情報の共有と確認及び必要に応じて本部からの指示・伝達を行います。
- ②本部及び各施設全般の会計事務及び財務諸表の作成等を行い、健全な事業運営の厳格化に努めます。
- ③必要な時期に、理事会及び評議員会を開催し、事業計画・予算や事業報告・決算をはじめ、運営上の問題点や予算執行状況等の説明・協議を行い、様々な意見の聴取とその反映に努めます。
- ④公社の課題や予算措置等に対する市への要望活動を継続して実施するとともに、各施設の突発的事案発生時等において、市との連絡調整を迅速に行います。
- ⑤公社全職員を対象とした「心肺蘇生・AED講習会」の反復実施及び各施設における実践的な避難訓練の実施奨励に努めます。

(2)収入計画

(単位:千円)

項 目	令和7年度	令和6年度	比較増減
指定管理料	4,741	4,654	87
受 託 費	4,943	4,855	88
基本財産運用収入	120	2	118
計	9,804	9,511	293

(3)運営計画

- ・公社本部として公開すべき情報等に関しては、ホームページをはじめ可能な媒体を活用し、広くその周知を図ります。

2-1. 黒部市立東部児童センター

(1) 基本方針

- ①職員を適正に配置しながら「児童の健全育成」の原点に立ち返り、遊びの指導など、子ども達が楽しく過ごせる居場所づくりとともに、安心・安全対策に努めます。
- ②季節に応じた製作、動きのあるもの、学年混合で行うもの等、子ども達にとって幅広い体験ができるイベントの企画・実践に努めます。
- ③感染症の動向を常に注視しつつ、利用者の安全と利便性を考慮のうえ施設の適正管理に努めます。

(2) 利用計画

項 目	令和 7 年度目標	令和 6 年度見込	令和 5 年度実績
開館日数	288 日	290 日	291 日
利用者数	16,200 人	15,800 人	12,538 人

(3) 収入計画（三日市体育センター含む）

（単位：千円）

項 目	令和 7 年度	令和 6 年度	比較増減
指定管理料	18,545	18,259	286
施設利用料	10	10	0
使用料手数料	14	14	0
その他(赤字補填)	1,000	1,200	△200
計	19,569	19,483	86

(4) 管理計画

①改修・修繕等

ア、市直営による改修・修繕工事等

- ・屋上防水工事（予算額：5,900 千円）
- ・自動火災報知設備更新工事（予算額：790 千円）

イ、指定管理修繕等

- ・施設の老朽化に伴う危険箇所の点検を徹底のうえ不具合箇所においては早期改善を図り、子ども達が安心・安全に利用できるよう適正管理に努めます。

②その他

- ・感染症に対しては、都度の状況に応じ、引き続き必要な対策を講じます。

(5) 運営計画

①自主事業等

ア、公益目的支出計画実施事業 《～遊びから学ぶ～子ども育成事業》

（中央児童センターとの合同事業）

- ・公益目的実施事業の趣旨に基づき、本年度は、東部児童センターを会場に『(東部・中央児童センター)こどもまつり2025』の開催に取り組みます。

【事業目的】

地域子ども達に多種多様な‘遊び’の体験機会を提供し、遊びを通してその楽しさや達成感を味わい、自分の能力や可能性を見つけ自己実現に繋げる。また、広く子ども達に児童センターを知ってもらい今後の利用促進に努める。

【事業内容】

メインとして、パフォーマンスショー&体験コーナー(マジック等)の他、あそびのコーナー、こども商店街、ぬりえコーナー、ボードゲームコーナー、お楽しみ抽選会など

【※全体概要は別紙資料2参照】

イ、あそぼ・う・さ・い！

- ・『あそぼ・う・さ・い！』と題して子ども達が防災や災害について楽しく学べるように、クイズ・被災時に役立つ便利グッズ工作・電子レンジや冷蔵庫を使わない手作りおやつの紹介などに取り組みます。

ウ、おもちゃ病院スタッフとの合同による工作教室

- ・第1及び第3土曜日に当センターで開催されている‘おもちゃ病院’のスタッフに理科的要素のある工作を指導していただくとともに、地域の方との交流を図ります。

②広報活動

- ・「センターだより」の毎月発行、「広報くろべ」子育て支援ページでのイベント掲載、「まいぷれ黒部」でのイベント更新のほか、「ニコニコタウン」、「ラジオミュー」、「みらーれTV」など、あらゆるメディアを積極的に活用し、利用者増につながるよう魅力ある情報発信に努めます。

2-2. 黒部市三日市体育センター

(1)基本方針

- ①ここ数年、比較的安定した利用状況で推移しており、今後も利用者の安全と利便性を考慮のうえ適正管理を行うとともに、さらなる利用促進に努めます。

(2)利用計画

項 目	令和7年度目標	令和6年度見込	令和5年度実績
開館日数	287日	288日	291日
施設利用料	5,000円	1,220円	610円
利用者数	26,000人	25,500人	21,859人

(3)収入計画 (P3「東部児童センター」で記載)

(4)管理計画

- ①改修・修繕等 (P3「東部児童センター」での記載と同様)

(5) 運営計画

① 自主事業等

- ・気軽に参加可能なパワーヨガ教室や、例年好評の家庭でも体を動かせるようなストレッチ体操などのミニ講座を開催し、地域住民の健康保持と心身ともにリフレッシュする場の提供に努めます。

② 広報活動（P 4「東部児童センター」での記載と同様）

3. 黒部市立中央児童センター

(1) 基本方針

- ①利用者のニーズに応えた魅力ある遊びのプログラムや、日頃の遊びが充実するよう遊び場の環境整備に取り組みます。
- ②中央小学校から下校後直接来館する児童や、幼児親子を対象とした事業を企画・実践し、引き続き子育て支援に努めます。
- ③職員体制を整え、配慮が必要な子どもへの対応や、駐車場に面した広場(遊び場)の安全確保など、子ども達が安心して心地よく利用できる環境整備に努めます。

(2) 利用計画

項 目	令和 7 年度目標	令和 6 年度見込	令和 5 年度実績
開館日数	288日	290日	289日
利用者数	16,500人	16,000人	16,028人

(3) 収入計画

(単位:千円)

項 目	令和 7 年度	令和 6 年度	比較増減
指定管理料	16,837	15,273	1,564
計	16,837	15,273	1,564

(4) 管理計画

① 改修・修繕等

- ・施設の老朽化に伴う危険箇所の点検を徹底のうえ不具合箇所においては早期改善を図り、子ども達が安心・安全に利用できるよう適正管理に努めます。

② その他

- ・感染症に対しては、状況に応じた対策を講じるとともに、定期的に防災教育を行い、自然災害時の瞬時的対応力を養います。

(5) 運営計画

① 自主事業等

ア、公益目的支出計画実施事業 《～遊びから学ぶ～子ども育成事業》

(東部児童センターとの合同事業、内容等はP3・4「東部児童センター」で記載)

イ、各種教室の開催

専門講師を依頼し、魅力ある新しい遊びのプログラムに取り組みます。

・リズムダンス教室「ヒップホップを楽しもう！」＜3回コース＞

表現リズム遊びの楽しさに触れながら運動能力向上や体力増進を図るとともに、リズム感や表現力を養います。また、仲間と一緒に踊ることで協調性や共感力を育てます。

・親子バルーンアート教室＜7月実施予定＞

親子で一つの物を作る楽しさを共有し、絆を深めよい思い出作りとします。また、子どもの発想力や豊かな感性を育てます。

・アイシングクッキー教室＜12月実施予定＞

クッキーに絵やメッセージを描きデコレーションをする“アイシングクッキー”。作り方を学ぶとともに、作る楽しさや食べる喜びを味わいます。

②広報活動（P 4「東部児童センターでの記載と同様」）

4. 宮野運動公園管理事務所

(1)基本方針

多くの施設で経年劣化による老朽化が進んでいますが、幅広い年代層を対象とするスポーツ振興と健康づくりの拠点公園であることから、利用者の安全と利便性を確保した適正管理に努めるとともに、「ふれあいハウス宮野」との一体的利用の推進など、誘客活動や自主事業の実施に取り組みながら利用促進を図ります。

(2)利用計画

項 目	令和7年度目標	令和6年度見込	令和5年度実績
開館日数	359日	359日	359日
施設利用料	2,300千円	1,900千円	2,297千円
利用者数	57,000人	50,000人	55,750人

（※令和6年度は、8月まで野球場がグラウンド改修工事により使用不可）

(3)収入計画

（単位：千円）

項 目	令和7年度	令和6年度	比較増減
指定管理料	47,961	47,279	682
施設利用料	2,300	2,020	280
使用料手数料	42	42	0
その他(赤字補填)	2,800	1,000	1,800
計	53,103	50,341	2,762

(4) 管理計画

① 改修・修繕等

ア、市直営による改修・修繕工事等

- ・野球場照明設備設計業務委託（予算額：3,000 千円）
- ・野球場スタンド改修工事（予算額：20,000 千円）
- ・多目的グラウンド照明設備改修工事（予算額：18,000 千円）
- ・多目的グラウンド改修工事（予算額：4,000 千円）

イ、指定管理修繕等

- ・施設の老朽化に伴う危険箇所等の点検を徹底のうえ、不具合箇所においては早期の改善を図り、利用者の安全と利便性の確保に努めます。
- ・散歩やランニング等屋外で運動する人が増加しているため、芝及び草刈りや園路清掃を十分に行い、一層の景観美化に努めます。
- ・適正な薬剤使用を遵守し、環境保全に努めます。
- ・作業時は機械の使用前点検とともに、周囲を確認し事故防止に努めます。
- ・施設の備品入替や補充を行い利用環境の改善に努めます。

② その他

- ・猪による被害が増加傾向にあるため、市と協力し罠設置等の対策を図ります。
- ・高校野球県大会の開催時にあつては、高校野球連盟及び市野球協会等との連携のもと、野球場のグラウンド整備をはじめとした運営協力に努めます。

(5) 運営計画

① 自主事業等

ア、**公益目的支出計画実施事業 《文化振興事業》**

- ・公益目的実施事業の趣旨に基づき、本年度は「文化振興事業」として、幅広い年代層に親しまれ日本の伝統文化と称される「俳句」を取り上げ、『句会ライブ』の開催に取り組みます。

【事業目的】

人生を豊かに過ごせるようになることが俳句の大きな魅力と言われており、その作り方などを学ぶことにより、より慣れ親しんでいただくとともに、日本の伝統文化の伝承と豊かな人間性の涵養を通じて市民福祉の向上を図る。

【事業内容】

「プレバト！」(毎週木曜TBS系列全国ネット)でお馴染みの『夏井いつき』さん(昭和32年生、松山市在住)を本市へ招聘し、『句会ライブ』を開催する。

【※全体概要は別紙資料3参照】

- イ、中学校体育連盟、高校体育連盟、(公財)黒部市体育協会及び各種競技団体と連携の上、スポーツ振興事業の展開を図るとともに、「ふれあいハウス宮野」とタイアップして、合宿や大会等の誘致を図ります。

② 広報活動

- ・「ホームページ」、「広報くろべ」、「まいふれ黒部」、「みらーれテレビ」などを活用し、宮野運動公園内各施設の積極的なPRに努めます。

5. 黒部市ふれあいハウス宮野

(1) 基本方針

①宿泊等利用者数においては、コロナ禍からの回復が顕著に見られるところであり、今後とも利用者の安全と快適さを確保した適正管理を行うとともに、広報活動の充実などにより利用促進を図ります。

②宮野運動公園との一体的な利用促進に取り組みます。

(2) 利用計画

項 目	令和 7 年度目標	令和 6 年度見込	令和 5 年度実績
開 館 日 数	330 日	335 日	338 日
施設利用料	1,300 千円	1,627 千円	1,394 千円
利 用 者 数	1,300 人	1,650 人	1,361 人

(3) 収入計画

(単位:千円)

項 目	令和 7 年度	令和 6 年度	比較増減
指定管理料	4,426	4,429	△3
施設利用料	1,160	1,160	0
計	5,586	5,589	△3

(4) 管理計画

①改修・修繕等

ア、市直営による改修・修繕工事等

・排水管移設改修工事（予算額：1,600 千円）

イ、指定管理修繕等

・日常的に点検を行い、危険箇所や不具合箇所においては早期の改善に努め、利用者の安全と利便性の確保に努めます。

②その他

・感染症に対しては、状況に応じて必要な措置を講じます。

(5) 運営計画

①自主事業等

・誘致した利用団体が効果的に活動できる事業を企画します。

②広報活動

・「ホームページ」を活用して施設のPRを図るとともに、館長の人脈を活かして他県のスポーツ関連団体の誘致を図ります。

6. 黒部市宇奈月温泉スキー場

(1) 収入計画

(単位: 千円)

項 目	令和7年度	令和6年度	比較増減
受 託 費	21,500	20,000	1,500
計	21,500	20,000	1,500

- ・市からの委託料 21,500 千円を予算計上します。

参 考

- ・市では、年間の目標利用者数を 7,500 人に設定しています。

〔令和6年度利用者実績: 9,114 人 〈営業日数 46 日/52 日〉
令和5年度利用者実績: 3,559 人 〈営業日数 28 日/55 日〉〕

7. くろべ市民交流センター「あおーよ」

(1) 収入計画

(単位: 千円)

項 目	令和7年度	令和6年度	比較増減
受 託 費	14,450	13,865	585
計	14,450	13,865	585

- ・市からの委託料 14,450 千円(人件費 3 人分)を予算計上します。

参 考

- ・市では、年間の目標利用者数を 25 万人 〈696 人/日〉に設定しています。

(令和6年3/1 から令和7年2月末日までの利用者実績: 261,952 人 〈718 人/日〉)

